

報 道 配 布 資 料

平成27年(2015年)5月12日

所属名	所属長名	部局長名	担当者名	連絡先
山口県立大学	学長 長坂 祐二 <small>ながさか ゆうじ</small>	附属地域共生センター所長 加登 田 惠子 <small>かとうだ けいこ</small>	附属地域共生センター専任研究員 岩本 洋二 <small>いわたもと ようじ</small>	083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県 岩国 下関 長門	柳井 周南 山口 萩 首都圏	防府 宇部 山陽小野田	

◆ 件 名

平成27年度山口県立大学サテライトカレッジの開催及び受講者募集について
—市町との共催事業—

◆ 内 容

件 名	講座タイトル	備 考
宇部サテライトカレッジ やまぐちの文学再発見	<ul style="list-style-type: none"> ●羊年の中原中也と明治維新 ●国木田独歩の短篇小説を読む ●江戸時代の小説に描かれた 大内氏 ●鷺流狂言の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・期 日 平成27年5月23日(土) ～6月13日(土) 全4回 ・時 間：13：30～15：00 ・会 場：宇部市 学びの森くすのき ・受講料：1,500円 (全4回分) ・詳 細：別添チラシのとおり
長門サテライトカレッジ 今考える!!地域づくり ～公民館を拠点とした市民協働 について～	<ul style="list-style-type: none"> ●講義Ⅰ 地域住民による地域づくりの 必要性 ●講義Ⅱ 地域課題解決型事業の流れにつ いて理解する ●グループワーク 地域課題とその原因について 考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・期 日 平成27年6月15日(月) ～6月29日(月) 全3回 ・時 間：18：30～20：00 ・会 場：長門市仙崎公民館 ・受講料：1,000円 (全3回分) ・詳 細：別添チラシのとおり

◆ 問合せ先

山口県立大学附属地域共生センター

共生教育部門 ☎ 083-928-3495

F a x 083-928-3021

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1



やまぐちの 文学再発見



日程 平成27年 5月23日(土)・5月30日(土)・6月6日(土)・6月13日(土)

会場 学びの森くすのき (宇部市大字船木字内番田 361 番地 6)

日時	講座テーマ・内容	講師
〈第1回〉 5月23日(土) 13:30～15:00	羊年の中原中也と明治維新 羊年の今年は穏やかな日々を願っています。中原中也は明治40年生れの羊年。生前唯一出版した詩集『山羊の歌』には「羊の歌」が収録されています。楠町万倉出身の軍医謙助を父に、明治維新を乗り切った政熊を養祖父として、中也の心はどのように育ち、変化していったのでしょうか。	山口県立大学 名誉教授 福田 百合子
〈第2回〉 5月30日(土) 13:30～15:00	国木田独歩の短篇小説を読む 国木田独歩は、日清戦争後の文壇で活躍した明治期の小説家です。今回は、官吏であった父親の転勤に伴って山口市や柳井市で暮らしていた独歩の山口時代、代表作として知られる短篇小説「武蔵野」の文学史的な位置づけ、そして独歩の短篇小説に出て来るやまぐち、の3点を軸にお話したいと考えています。	郷土文学 資料センター 研究員 加藤 禎行
〈第3回〉 6月6日(土) 13:30～15:00	江戸時代の小説に描かれた大内氏 戦国大名・大内氏は中世末期に滅亡しましたが、その名は江戸時代の複数の小説に登場します。いずれも虚構（フィクション）なのですが、その描かれ方には特色があるようです。この点を追求しながら、江戸時代の小説を味わってみましょう。	郷土文学 資料センター 研究員 木越 俊介
〈第4回〉 6月13日(土) 13:30～15:00	鷺流狂言の世界 山口市には、長州藩抱えの狂言に由来する、全国でも珍しい鷺流狂言が伝わっています。なぜそれが山口に残ったのか、その価値はどこにあるのかを、山口鷺流の元祖で、一時厚狭郡善和村（現・宇部市）に住んでいた春日庄作のことを交えて、お話しします。ビデオによる舞台鑑賞も行います。	郷土文学 資料センター 所長 稲田 秀雄

- 定員 50人(先着順)
- 受講料 1,500円(全4回分)
- 受講方法 原則全講座受講としますが、部分受講も可能です。全講座を受講された方には修了証を授与します。
- 申込方法 電話、FAX、はがきまたはメールで、住所・氏名・電話番号を下記の宛先までお知らせください。

〒757-0216 宇部市大字船木361番地6

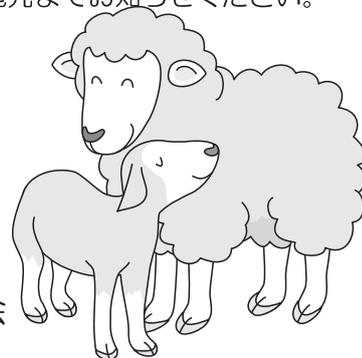
宇部市学びの森くすのき

TEL: 0836-67-1277 FAX: 0836-67-0691

メール: manabinomori-kusu@city.ube.yamaguchi.jp

- 申込締切 平成27年5月13日(水)
- 受講通知 講座開始の約4日前までに、山口県立大学から各自へお知らせします。

〈主催〉山口県立大学 〈共催〉宇部市教育委員会



今考える!! 地域づくり

～公民館を拠点とした市民協働について～

日 程 平成27年 6月15日(月)・6月22日(月)・6月29日(月)

会 場 長門市仙崎公民館 (山口県長門市仙崎1374 TEL0837-26-0904)

日 時	講座テーマ・内容	講 師
〈第1回〉 6月15日(月) 18:30～20:00	<講義①>地域住民による地域づくりの必要性 ●地域づくりとは、地域課題の解決に取り組むことです。 ●地域では、諸団体が特色ある活動をしています。 ①家族の機能低下に伴い多様化する地域課題の解決にどの程度対応できているのでしょうか？ ②高齢化と人口減少が進むなかでこれまでと同じように活動を続けることができるのでしょうか？ ●諸団体が「公民館」等を拠点として地域づくりネットワークを築き、協力して課題解決に取り組むことで、①②の問題を乗り越えることができます。	山口県立大学 社会福祉学科 教授 坂本 俊彦
〈第2回〉 6月22日(月) 18:30～20:00	<講義②>地域課題解決型事業の流れについて理解する ●地域にはどのような課題があるのでしょうか。また、たくさんある課題のうち、すぐに取り組まなければならない緊急度の高い課題はどれでしょうか。 ●限られた人材、時間、財源等を有効に活用するためには、調査によって課題を把握し、取り組む課題を絞り、ひとつひとつ着実に成果をあげていく必要があります。R-PDCAサイクルに基づき、効率的・効果的な地域課題の解決に取り組む方法について考えます。	
〈第3回〉 6月29日(月) 18:30～20:30	<グループワーク>地域課題とその原因について考える ●地域課題を引き起こす原因として、どのようなことが考えられるのでしょうか？この回では、5～6人で1つのグループをつくり、1つの地域課題をとりあげ、これを引き起こす諸原因について整理します。さらにそのうち、早急に改善すべき原因2～3に焦点をあて、その解決方法を考えます。	

●受講料 1,000円 (全3回分)

●受講方法 原則全講座受講としますが、部分受講も可能です。全講座を受講された方には修了証を授与します。

●申込方法 電話、FAXまたははがきで、住所・氏名・電話番号を下記の宛先までお知らせください。

〒759-4101 長門市東深川2660-4

長門市教育委員会 生涯学習スポーツ振興課

TEL : 0837-23-1259 FAX : 0837-22-3564

●受講通知 講座開始の約1週間前までに、各自へお知らせします。

〈主催〉山口県立大学 〈共催〉長門市教育委員会

